

医師向け(多職種向け)ハイブリッド研修会

運動を介した心臓病治療

カリキュラムコード：19身体機能の低下 1.0単位



主催：保土ヶ谷区医師会/保土ヶ谷区在宅医療相談室
共催：横浜市立市民病院

日時 6月14日(水) 19:00~20:30

講師 北島龍太先生 横浜市立市民病院 循環器内科副医長

——— 北島龍太先生より ———

心不全に使用する薬は基本的には心臓、血管、腎臓に作用し生命予後を改善します。一方で心臓から駆出された血液量の約20%は骨格筋に配分され、運動時には更に増加します。受け皿である骨格筋を鍛えることは運動時の心臓の負荷を軽減すると共に、安静時の副交感神経活性を介した心不全増悪の抑制効果につながります。薬物療法ではカバーできない骨格筋への治療介入は、サルコペニアの進行予防・改善効果も合わせり高齢者心不全に対する治療として注目されております。今回は当院で実際に行っている運動療法や、今後の展望も含めてお話できればと考えております。ぜひご参加ください。

場所

1 会場で受講

会場：横浜市立市民病院講堂 定員 20名
(神奈川区三ツ沢西町1-1)

2 オンライン(Zoom)で受講 定員 70名

* 2の場合は前日までに参加用URLを送付いたします

対象

医師・多職種

申込

右のQRコードより以下を入力してお申し込み下さい

- ①メールアドレス ②事業所名 ③氏名 ④職種
- ⑤会場受講またはWEB受講を選択 ⑥院内見学希望の有無

参加
無料



申込締切6/7(水)

同時開催
見学会

横浜市立市民病院は、2020年5月1日新病院に移転しましたが、コロナ禍で内覧会が出来ておりません。感染が減少傾向となっているこの機会に研修前のお時間で院内見学をと考えております。院内見学ご希望の方は、申込時に見学希望にチェックを入れて下さい。詳細は後日連絡いたします。